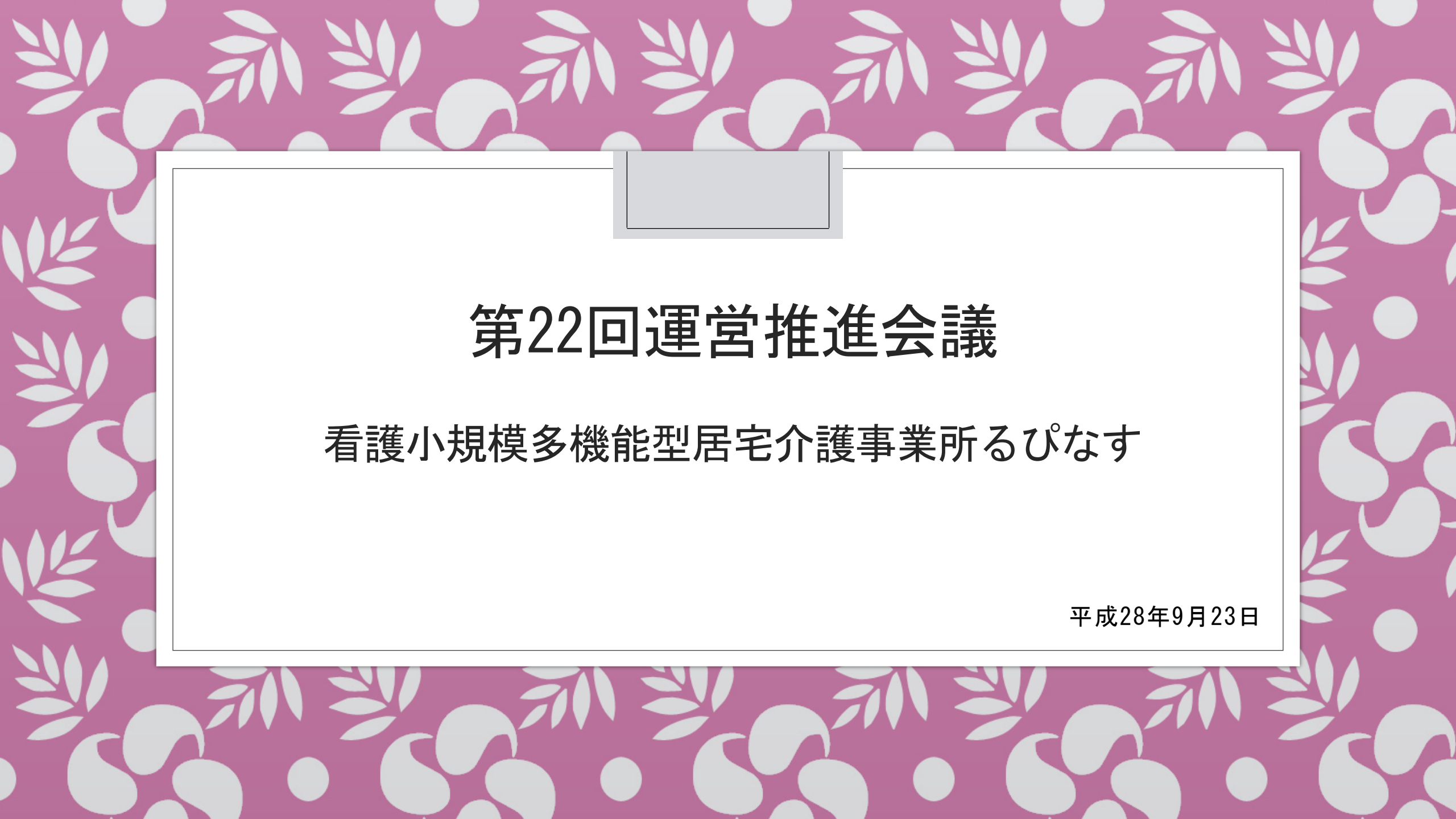




第22回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所るぴなす

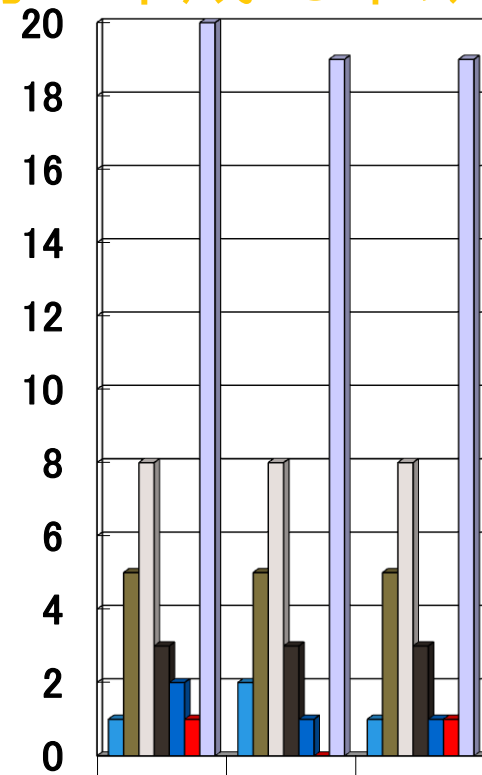
平成28年9月23日

第22回運営推進会議

- るぴなすご利用者現況報告
- 看取りの報告
- 活動報告
- その他質疑応答・要望等

登録利用者数

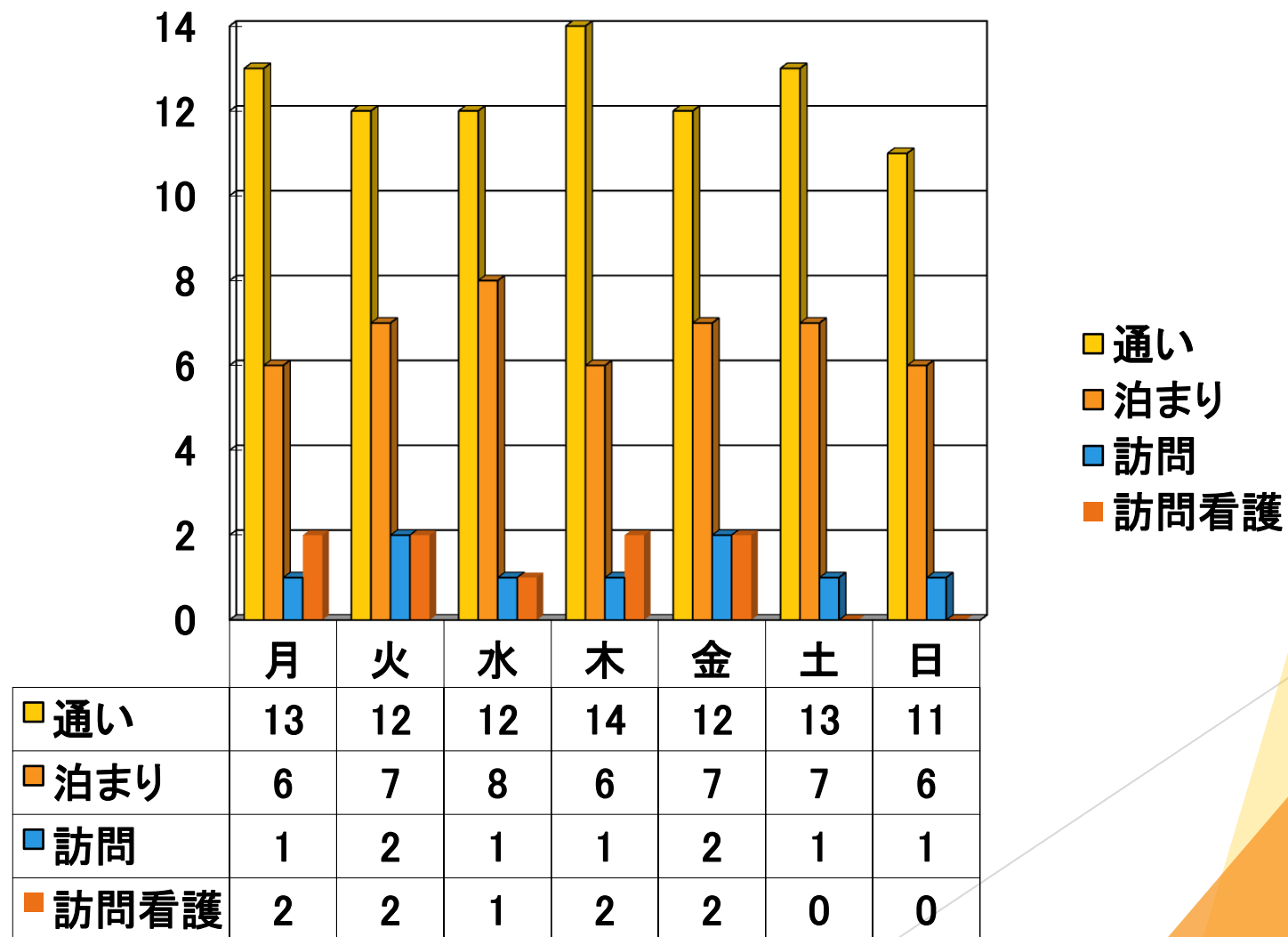
平成28年7月～平成28年9月



	7月	8月	9月
要介護1	1	2	1
要介護2	5	5	5
要介護3	8	8	8
要介護4	3	3	3
要介護5	2	1	1
申請中	1	0	1
合計	20	19	19

- 要介護1
- 要介護2
- 要介護3
- 要介護4
- 要介護5
- 申請中
- 合計

平成28年9月 曜日別利用者数



【看取りの報告】

- ▶ A・K様 女性 91歳 要支援2→要介護1
- ▶
- ▶ H28.6すい臓がんの診断
- ▶ 7/1 るびなすのデイを週2回利用されていたが、ご本人の希望により看護小規模に移行。
- ▶ 週4回通い、毎日配食訪問。痛みがある時に痛み止め1錠ずつ毎日内服。
- ▶ 尿の色が濃い。黄疸あり。
- ▶ 7/5 痛みの頻度が増し、痛み止めを増量
- ▶ 7/21 痛みが強く夜眠れない、定時の内服前に痛みが出る事あり
- ▶ 8/5 夜間寒気と発熱。足の浮腫み強い。血圧の薬中止。徐々に歩行も不安定に。
- ▶ 8/7 本人よりテレビ電話、訪問
- ▶ 8/8 苦痛訴えあり、泊りを勧めるが自宅を選ばれる。食事摂取量低下。
- ▶ エンシュアは飲めている。
- ▶ 8/9 血圧が高い為血圧の薬再開。足の浮腫みが強く歩くのが辛い。一泊し翌日夕食後帰宅。
- ▶ 8/13～ 毎日泊り
- ▶ 8/17 腹痛が強い為、医療用麻薬開始、1日2回オキシコンチン、痛み止めオキノーム散

【看取りの報告】

- ▶ A・K様 女性 91歳 要支援2→要介護1
- ▶
- ▶ 8/18 食事ほぼ摂れずみそ汁などを少量のみ。背中や腰の痛みあり。
- ▶ 8/26 徐々に経口からの内服困難となる。
- ▶ 8/27 フェントニール[®] 1mgの半分開始。表情陰しく苦しそうな呼吸、発熱、無呼吸、焦点合わず。
- ▶ 8/28 水分湿らす程度。声掛けに返答されず
- ▶ 8/30 表情陰しく苦しそう。フェントニール[®] 1mg1枚に変更。肩呼吸となる。痛み止め頓服内服。
- ▶ 8/31 午前中、声掛けに目が合い、頷きや表情の変化も見られる。午後は目が合わず、顔を左右に振り時折表情陰しくなる。夜間、呼吸荒くなることあり、手を握り声を掛けると呼吸落ち着く。顔を左右に動かしたり手足を動かしている。6:50少し顎が上がり呼吸している。
- ▶ 9/1 8:15 目がうつろで呼吸しておらず名前を呼び続けると呼吸するも再度無呼吸となる。
- ▶ ご家族と斎藤先生へ連絡。息子様到着され、8:46死亡確認される。

～活動報告～

8月 アイスパーティー

9月 るぴなす祭り

今後の予定

10月 ぶどう狩り

11月 家族交流会

12月 クリスマス会

平成28年4月14日発生

熊本地震支援活動

第2期

第1期支援期間

平成28年5月19日～23日 5日間

第2期支援期間

平成28年8月11日～20日 10日間

仮設住宅設置地域、サポートセンター準備期間の支援











ありがとうございました(*^_^*)

第 2 2 回運営推進会議

開催日時：平成 28 年 9 月 23 日(金) 18:00～

出席者：地域包括センター・長谷川様，自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様，自治会・宮崎様
看護小規模ご利用者ご家族・高橋様，小林様，和田様，吉田様
通所介護ご利用者ご家族・渡辺様
法人代表・斎藤先生，法人総務・物江
看護小規模管理者・小林，通所介護管理者・遠藤，相談員・大滝

1. 斎藤先生より

- ・寒くなってきて熱の方が多いので、皆さん健康にご留意下さい。
- ・デイサービスが 4 月から地域密着型通所介護となりました。人との絆を失わない介護を実現しようとしたものが地域密着型サービスです。閉じ込めずにどんどん外へ出て行く，介護を提供でなくその人と一緒に生活をサポートする考え方が地域包括ケアシステムです。その人が住み慣れた所でいつまでも暮らせるように，介護が必要になっても尊厳を持って関わりながら生きていけるケアが大切です。
- ・運営推進会議は、看護小規模多機能は 2 ヶ月に 1 回，地域密着型通所介護は 6 ヶ月に 1 回、合同開催が可能です。これからも、ご協力をよろしくお願いします。

2、自己紹介

3. 看護小規模多機能ご利用者現況報告

- ・登録利用者数 18 名
- ・通い 11～14 名，泊り 6～8 名 ・訪問 1～2 名 ・訪問看護 1～2 名

3. 看取りの報告

A・K 様

- ・6 月にすい臓がんの診断、その時には肝臓に転移がありました。犬を飼っているので初めは自宅を希望され、通いと訪問配食を利用され、痛み止めを内服し様子を見ていました。動くのが大変になってからは泊りを利用され、ご本人もご家族も最後までるびなすと希望されていました。飲み薬を飲めなくなってからは貼り薬を使い、痛みは緩和され、穏やかに干潮の時間にお亡くなりになりました。

4、活動報告

○行事，日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

・ 8月 アイスパーティー

・ 9月 るびなす祭り・・・午前は地域のお子さんと紙相撲大会

午後は外に出てイベント，屋台，子供達とじゃんけんゲーム

・ 京王幼稚園児来所・・・歌の披露，手遊びをして交流

5、今後の予定

6、熊本地震支援活動、第2期

・ 5月に引き続き、看護小規模介護職員青山さんが、8/11～20の10日間行って来ました。

第1回運営推進会議

開催日時：平成28年9月23日(金) 18:30～

出席者：地域包括センター・長谷川様，自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様，自治会・宮崎様
通所介護ご利用者ご家族・渡辺様
法人代表・斎藤先生，法人総務・物江
看護小規模管理者・小林，通所介護管理者・遠藤，相談員・大滝

1、デイサービスセンターるぴなす 事業所概要

2、自己紹介

3、通所介護ご利用者現況報告

・登録利用者状況

要介護1…6名 要介護2…7名 要介護3…3名 要介護4…1名 要介護5…0名
要支援1…1名 要支援2…2名 計20名

・曜日別利用者数

月曜…10名 火曜…7名 水曜…6名 木曜…9名 金曜…8名 土曜7名

4、利用延べ回数

3月…212回 4月…214回 5月…204回 6月…202回 7月…182回 8月…195回

4、新規ご利用者紹介

9/21 利用開始。週2回のご利用。

5、活動報告

○行事，日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

4月 お花見・・・地域へ出た活動。おにぎりを作って出掛け、お肉屋さんでコロッケを購入し、お花見しながら食べました。

5月 季節の掛け軸制作

6月 天気のいい日に出かけましょう・・・食育花行くセンター

7月 七夕飾り作り，デザート外出，流しそうめん

8月 スイカ割り

9月 るびなす祭り・・・希望の方は浴衣を着て参加，子供たちとの交流

- ・毎月のお誕生会
- ・京王幼稚園児来所
- ・畑で採れたじゃがいもでコロッケ作り
- ・梅干し作り

6、今年度より受け入れ

新潟大学と上越教育大学の学生さん、介護体験のカリキュラム 5日間ずつ、計6名

7、今後の予定

○斎藤先生より

小規模多機能の概念

通いを中心 → 通い，泊り，訪問及び多様なニーズに対応

本当にやりたい生活が犠牲になっては× その人らしさを奪って拘束しては×

本人の意志で行ったり来たりし、住むのは地域

通い≠通所介護 時間は希望，都合に合わせる 訪問≠訪問介護 宿泊≠短期入所

『軒下マップ』本人の持っている力をカタチに

本人中心で周りを繋ぐ 今まであった関係を紡ぐ

その人に何ができるか = 閉じ込めになってしまう

↓

その人と何ができるか = 社会参加

小規模多機能が交流拠点となって、利用していない方まで支援 切らずに繋ぐ

生きがいづくり，介護予防，ゴミ出し，認知症の啓発，外出支援

どういうサービスを提供するか 地域支援事業

地域の方と一緒にあって 要支援の方も交流して地域全体を見守りましょうという考え方

「人」の捉え方 人として捉えていく考え方 生きもの，心，社会，存在

生活を分断し閉じ込めていたのではないか。その人の物語を聞いて、その人と何ができるか

介護だけするのではなく、一緒にすることを考える